

# 水高定時制だより

平成25年度 第13号

発行日：3月20日(木)

発行：水俣高定時制

## 平成25年度 学校評価報告

### 1 はじめに

平成25年度の水俣高校定時制の教育活動全般について、アンケートを実施いたしました。そのアンケート結果を踏まえ、自己評価を校内評価委員会で行いました。今後とも更に教育活動の充実に努めたいと考えます。

### 2 平成25年度学校評価自己評価内容 (A：十分達成できている B：おおむね達成できている C：やや不十分 D：不十分である)

評価項目	(評価項目)・評価の観点		評価
学校経営	(目標管理による学校運営の推進)	学校教育目標の理解と重点指導の徹底	B
		生徒の問題・課題の共有化	A
	(安心安全な学校づくりの推進) 安全点検と緊急事態対応の徹底	B	
学力向上	(授業力の向上) 公開授業・研究授業の実施	B	
	(基礎学力の向上) 基礎学力養成講座の実施	B	
進路指導	(個に応じた進路指導の推進) 進路目標の明確化と就労率の向上	B	
	(進路意識の高揚) 進路講話・体験型職業理解講座の実施	B	
生徒指導	(命を大切にす教育の推進) 「命を大切にす」というテーマの設定	B	
	(健康教育の推進) 禁煙指導・薬物乱用防止の徹底	B	
人権教育の推進	(指導体制の確立と研修の充実) 年間計画の作成と研修会の実施	B	
	(すべての教育活動をととした取り組みの推進) 教科指導における取り組みの推進	B	
特別支援教育	(生徒の教育的ニーズに対応した支援の推進) 個々の生徒に応じた支援計画の作成	B	
環境教育	(地域と連携した環境教育) 「環境都市みなまた」実現のための学校版環境ISOの取組	B	
	(学習環境の整備と推進) 学校生活を快適にするための環境づくり	B	
家庭地域との連携	(地域への定時制教育の周知)	学校行事をととした定時制教育活動の広報と周知 (文化祭)	B
		" 定時制教育活動の広報と周知 (HP)	C
		" 定時制教育活動の広報と周知 (新水俣駅等)	C
	(家庭による学校理解の推進)	保護者会の開催と学校行事等への保護者参加の推進	B
		定時制教育活動の広報と周知	B

### 3 分析

#### (1) きめ細やかな指導の推進 (個に応じた指導・全生徒への支援)

生徒は一人ひとりそれぞれ異なる不安や悩みを抱えています。全職員による日頃の声かけや面談、カウンセリングをととして、不安や悩みの解消に心がけました。また、将来の進路目標を描けない生徒も多いことから、職業観育成のためのインターンシップや各種進路行事を実施しました。その甲斐もあって、**今年度の4人の卒業生は全員就職・進学が決定して卒業しました**。さらに、各自のレベルに応じたわかりやすい授業となるよう、教科の枠を超えて職員研修等で授業の改善を話し合ったり、基礎力養成講座の教材の内容の見直しなども行いました。

#### (2) 「変化の中での新しい形の創造」 (本年度の新校のスローガン)

4月に、新しい校地・新しい校舎・教室に移ったのを良い機会に、本年度は「新しいルール」を、生徒と一緒に考えながら作っていきました。その中でも、生徒自身が**生徒会長を中心に「地域に愛される定時制」という目標を掲げて一年間を過ごしました**。図書館前からバイクを押して登校するなど、生徒も協力してくれました。来年度以降も、生徒と共に考えていきたいと思っています。

#### (3) 家庭や地域との連携

今年度から、同窓会長にお願いしていた**定時制PTA会長を、2年生の保護者の山口昇会長にお願いしました**。PTA役員会にも毎回出席していただき、年間を通して様々な相談や貴重な助言等もいただきました。また、各種行事での生徒の活動の様子を発信するために、今年度も定時制だよりを発行しました。文化祭の食バザーや作品発表では、地域の方々にもご案内をし、初年度ながら多くのお客様が来校されました。

#### (4) 更なる検証と改善向上を図る

今年度、教職員は前年より厳しく自己評価しました。現状に満足することなく、生徒の夢・希望・目標を実現するため、今後も更なる改善向上を目指します。

### 4 最後に

学校評価を行うことは、本校定時制の教育水準の向上を図り、教育活動を更に活性化させ、生徒の成長に大きく寄与する活動であることをご理解いただき、次年度も学校評価等に関するアンケート調査やPTA活動へのご協力をよろしくお願いたします。